

資料配付の場所

国土交通省記者会

筑波研究学園都市記者会

平成 18 年 10 月 6 日 同時配布

平成 18 年 10 月 6 日

記 者 発 表

国 土 交 通 省

都 市 ・ 地 域 整 備 局 下 水 道 部

国 土 技 術 政 策 総 合 研 究 所

日本とドイツとの下水道技術に関する国際会議が開催される

「第10回日独排水及びスラッジ処理についてのワークショップ」の開催

国土交通省では、海外との下水道技術の交流を深めるため、各種の国際会議、技術者相互派遣、共同研究、海外調査、技術援助等について積極的に取り組んでいる。特に、国際会議としては、今回10月9日から、ドイツのベルリンにおいて、「第10回日独排水及びスラッジ処理についてのワークショップ」(以下、日独ワークショップという。)を開催し、情報交換及び活発な議論を行う予定である。

1. 経緯

昭和49年10月に締結された「日独科学技術協力協定」に基づき、昭和51年6月に「日独環境保護技術パネル」が設置された。このパネルの第4回会合の席上でドイツ側より、下水道技術について専門家による情報交換を深めるためのワークショップの開催が提案された。

この提案を受けて準備が進められ、昭和57年10月に建設省土木研究所(当時)で日独ワークショップの第1回会議が開催された。以降、概ね2年毎にドイツと日本で交互に開催されている。第10回会議はドイツのベルリンでの開催となった。

2. 第10回日独ワークショップの概要

第10回日独ワークショップは、会議がベルリンで10月9日(月)と10月10日(火)の両日にかけて開催される。会議は、5セッションについて、日本側は12論文、ドイツ側は12論文を英語で発表、討議を行う。会議の後、10月11日(水)から10月13日(金)にかけて、下水の分離型処理技術、管渠清掃技術、膜分離技術の現地調査を行う予定である。

(1) 委員構成

日本側委員団は、国土交通省都市・地域整備局下水道部の那須下水道技術開発官を団長として、国土技術政策総合研究所、土木研究所、日本下水道事業団、下水道新技术推進機構、京都市上下水道局、大阪市都市環境局、北九州市建設局からの委員で構成される。

ドイツ側委員団は、カールスルーエ研究所のファマン プロジェクト次長を団長として、アーヘン工科大学、ダムシュタット工科大学、ハノーバー大学、フライブルグ大学、ドレスデン工科大学、ベルリン水道事業体、ヴッパー水組合等からの委員で構成されている。(参考1参照)

(2) 会議プログラム

本会議では、「下水処理技術」、「水環境と汚濁制御」、「汚泥処理新技术」、「流域管理」、「分散処理と水利用」の5セッションにおいて、対策が必要となっている課題や最新技術についての発表を行い、日独双方にとって有益な情報交換および技術交流の場とすることを目的としている。(参考2参照)

問合わせ先： 国土交通省 都市・地域整備局下水道部下水道企画課
下水道技術開発官 那須 基
03-5253-8111(内線34162)、03-5253-8427(夜間直通)
国土技術政策総合研究所下水道研究部
下水処理研究室長 南山 瑞彦
029-864-2329

「第 10 回日独排水及びスラッジ処理についてのワークショップ」委員構成

(日本側委員)

那須 基	団長、国土交通省都市・地域整備局下水道部下水道企画課、下水道技術開発官
田中 修司	国土技術政策総合研究所、下水道研究部長
南山 瑞彦	国土技術政策総合研究所下水道研究部下水処理研究室、室長
吉田 敏章	国土技術政策総合研究所下水道研究部下水道研究室、主任研究官
酒井 憲司	土木研究所材料地盤研究技術推進本部、総括研究監
尾崎 正明	土木研究所材料地盤研究グループリサイクルチーム、上席研究員
小森 行也	土木研究所水循環研究グループ水質チーム、総括主任研究員
村上 孝雄	日本下水道事業団技術開発部、先端研究役・総括主任研究員
藤木 修	下水道新技術推進機構、研究審議役・研究第一部長
怒木 茂	下水道新技術推進機構研究第一部、研究員
林 潔彦	京都市上下水道局下水道部、鳥羽水環境保全センター所長
藤田 眞	大阪市都市環境局総務部、事業評価担当課長
近藤 保光	北九州市建設局施設部施設課、計画係長

(ドイツ側委員)

R.ロスキル	ドイツ連邦教育研究省、研究部長(環境分野)
D.フアマン	団長、カールスルーエ研究所、プロジェクト次長
R.フラー	カールスルーエ研究所、プロジェクトマネージャー
J.ピネカンブ	アーヘン工科大学、教授
M.ワーグナー	ダムシュタット工科大学、教授
K.ローゼンヴィンケル	ハノーバー大学、教授
K.キューメラ	フライブルグ大学、教授
P.W.グレーバー	ドレスデン工科大学、教授
A.ペーターフローリッヒ	ベルリン水道事業体
G.ペーター	ベルリン水道事業体
B.ビーブッシュ	ヴッパー水組合
W.トロッシュ	フラウンホーファー研究所、教授
S.パリス	プラントメーカー
J.スタインハート	プラントメーカー
H.シュミットホリックス	プラントメーカー
C.ハーレー	技術コンサルタント
R.スティエグ	技術コンサルタント

第10回日独排水及びスラッジ処理についてのワークショップ プログラム(案)

第1日目

日付	時間	セッション / トピック	発表者	所属
10/9 (月)	9:00 – 10:00	開会	フアマン プロジェクト 次長 那須 下水道技術開発官 フラール プロジェクトマ ネージャー	FZK 本省 FZK
	10:00 – 12:00	セッション 1: 下水道システムと下水処理 -ドイツにおける最新の下水処理 -下水道ビジョン2100 -下水処理場における技術制御とエネルギー管理の 現状 -流域における効率的な汚濁負荷削減のための経済 的実施策～排水賦課金と水質取引の比較～	ローゼンヴィンケル教授 田中 下水道研究部長 ビーブッシュ 氏 藤木 研究審議役	TUH 国総研 WVB 機構
	12:00 – 13:00	昼食		
	13:00 – 15:00	-ヨーロッパにおけるMBRの設計と操作 -日本における下水処理へのMBR導入 -ベルリンにおける下水の集中管理 -既存処理場を活用したステップ流入2段硝化脱窒法 による高度処理施設への改築更新	ピネンカンブ 教授 村上 先端研究役 ペーター 氏 林 鳥羽水環境センター 所長	TUA 事業団 BWW 京都市
	15:00 – 15:30	休憩		
	15:30 – 17:30	セッション 2: 汚泥処理と再利用 -下水処理場における腐敗槽汚泥の処理 -北九州市における汚泥の有効利用 -下水汚泥の油温減圧式乾燥技術に関する性能評価 研究 -下水処理場を核とした地域バイオマスの利用	ハーレー 氏 近藤 計画係長 怒木 研究員 尾崎 上席研究員	PC 北九州市 機構 土研

第2日目

日付	時間	セッション / トピック	発表者	所属
10/10 (火)	9:00 – 11:00	セッション 3: 水利用と分散処理システム -下水処理水の再利用 -日本における再生水利用の現状と下水処理水の再 利用水質基準等マニュアルの策定 -急速に成長する都市域での半集中処理システム -バイオガス、アンモニア、リンのリサイクルを伴う 半分散処理による都市排水管理	パリス 氏 南山 下水処理研究室長 ワーグナー 教授 トロッシュ 教授	HAG 国総研 TUDA FI
	11:00 – 11:30	休憩		

11:30 – 13:00	セッション 4: 流域管理 -下水管集水域のための管渠清掃システム -下水道未普及地域の解消に向けたプロジェクト -SPREE2011～科学、芸術、経済と都市計画の共同による成功事例～	スタインハート 氏 酒井 総括研究監 スティエーグ 氏	SG 土研 LURI
13:00 – 14:00	昼食		
14:00 – 15:30	-都市域からの雨天時流出汚濁負荷量の実態及び推定方法 -下水処理水の漏水 セッション 5: 水環境と汚濁制御 -大阪市における総合的合流式下水道改善システム技術とその実施	吉田 主任研究官 グレーバー 教授 藤田 担当課長	国総研 TUDR 大阪市
15:30 – 16:00	休憩		
16:00 – 17:00	-下水処理工程におけるエストロゲンの挙動と下水処理水の生物影響 -水環境における医薬品類の分解特性	小森 総括主任研究員 キューメラー 教授	土研 TUF
17:00 – 17:30	閉会		

本省: 国土交通省
 国総研: 国土交通省国土技術政策総合研究所
 土研: 土木研究所
 事業団: 日本下水道事業団
 機構: 下水道新技術推進機構
 京都市: 京都市下水道局
 大阪市: 大阪市都市環境局
 北九州市: 北九州市建設局

BMBF: Federal Ministry of Education and Research
 FZK: Research Center Karlsruhe
 TUA: Aachen University of Technology
 TUDA: Darmstadt University of Technology
 TUDR: Dresden University of Technology
 TUF: Freiburg University of Technology
 TUH: Hannover University of Technology
 BWW: Berlin Waterworks
 WVB: Wupperverband
 FI: Fraunhofer Institute
 HAG: Huber AG
 SG: Steinhardt GmbH
 PC: Prack Consult Ltd.
 LURI: LURI Watersystems Ltd.